		施策の達成	T	71日1県		<b>B</b> 46 - :-		
政策-施策		指標名	データ 出所	現状値	中間目標値 (32年度)	最終目標 値 (37年度)	結果概要	質問項目
		「現在ボランティア活動・地域活動をしている」区民の割合	区	14.2%	20.2%	25.0%	基本計画策定に向けた社会調査p. 104	基本計画策定に向けた社会調査p. 23 問15
420 地域で支えあい、誰もが安心し て暮らせるしくみを つくる	421 福祉に対する理解を深め、地域活動への参加を促す	小地域福祉活動・ふれあいサロン等実践地	所	44地区	80地区	110地区		III TO
		区数 「必要な福祉サービスが適切に提供されて	区	51.2%	60.0%	70.0%	    基本計画策定に向けた社会調査p. 106	基本計画策定に向けた社会調査p. 23
		いる」と思う区民の割合		(研修修了	(研修修了	(研修修了	至于时间来是100mm。100	問16
		市民後見人養成研修修了者数·市民後見人 受任者数累計	所	者) 46人 (後見人等 受任件数) 25件	者) 121人 (後見人等 受任件数) 75件	者) 196人 (後見人等 受任件数) 125件		
	423 生活に困った人を支え、自 立を促す	社会促進事業におけるボランティアへの年間参加人数	所	472人	510人	550人		
		就労阻害要因のない単身世帯の就労率	所	45.5%	50.0%	55.0%	65歳以下の病気・障害のない単身世帯全体に 占める就労者の割合	
	424 消費者の自立を支援し、 安心・安全な消費生活を守る	「消費者講座の受講等、日ごろから消費者		10.1%	15.00	10.0%		
		被害に遭わないための取組を行っている」区民の割合	区	12.1%	15.0%	18.0%	基本計画策定に向けた社会調査p. 108	問17
		「消費者被害に遭わないために必要な情報 が適切に提供されている」と評価する区民の 割合	区	38.3%	42.0%	45.0%	基本計画策定に向けた社会調査p. 109	基本計画策定に向けた社会調査p. 2 問18
430 高齢者が生 きがいをもって暮ら せるしくみをつくる	431 元気で生きがいに満ちた 高齢期の暮らしを支援する	日日      「生きがいがある」65歳以上の区民の割合	所	71.1%	73.0%	75.0%	墨田区介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 墨田区在宅介護実態調査報告書p. 30	
				/なぐし号)	/なべし号)	(전 차 1 등)	型山色化七月晚天态则且积日 ap. 00	
		シルバー人材センター就業延べ人員及び実就労者数	所	(延べ人員) 182,343人 (実就労者) 1,370人	(延べ人員) 183,000人 (実就労者) 1,400人	(延べ人員) 184,000人 (実就労者) 1,450人		
	432 高齢者の自立した生活を 支援する	「何らかの介護予防事業を利用したことがある」65歳以上の区民の割合	所	25.3%	35.0%	50.0%		
		介護認定を受けていない65歳以上の区民の	所	81.9%	81.5%	78.0%		
430 高齢者が生 きがいをもって暮ら せるしくみをつくる	433 高齢者の地域包括ケアを 進める	割合 「地域で介護について相談できる環境が整っ	区	40.8%	52.0%	68.0%	基本計画策定に向けた社会調査p. 112	基本計画策定に向けた社会調査p. 2
		ている」と思う区民の割合 	所	6,000人			金不可自求人に同りたは五嗣直は、112	問19
	434 高齢者が安心して地域で暮らし続ける環境をつくる	総知症サポーターの致 「高齢になっても墨田区内で暮らし続けるこ			12,000人	25,000人		  基本計画策定に向けた社会調査p. 2
		とができる」と思う区民の割合	区	60.7%	63.0%	65.0%	基本計画策定に向けた社会調査p. 113	問20
		介護老人福祉施設入所待機者数	所	629人	450人	240人		
440 障害者が地 域の中で輝いて生 きるしくみをつくる	441 障害者の自立した生活を 支援する	区内障害者グループホーム居室数	所	146室	160室	175室		
		自立支援給付支給決定者数	所	1,523人	1,750人	1,930人		
	442 障害者の社会参加を支援 し、生きがいを創出する	福祉施設から一般就労への移行者数	所	22人	32人	37人		
		すみだ障害者就労支援総合センター・就労 支援登録者の離職者数	所	29人	27人	25人		
450 健康寿命を 大きく伸ばし、誰も が健康に暮らすま ちをつくる	451 区民みずからが健康に暮らせるしくみをつくる	年に1回健康診査を受診する割合(20歳以上)	所	83.9%	87.0%	90.0%		
		65歳健康寿命(男女別)	所	(男性) 81.8歳 (女性) 85.2歳	(男性) 82.0歳 (女性) 85.5歳	(男性) 82.8歳 (女性) 86.2歳		
	452 すべての親と子の切れ目 ない健康づくりを支援する	「健康維持・健診等の母子保健サービスが	区	67.6%	70.0%	75.0%		
		こんにちは赤ちゃん訪問実施率	所	88.4%	90.0%	95.0%		
	453 保健衛生における安全と 安心を確保する	「身近なAED設置場所を知っている」区民の		47.9%	60.0%	80.0%	▲ 	基本計画策定に向けた社会調査p. 2
		割合 帰宅時と食事前どちらも手を洗っている割合		46.3%	80.0%	95.0%	「健康」に関する区民アンケート調査p. 137	問21
		(対象20歳以上)	771	(かかりつけ	(かかりつけ	(かかりつけ	MANUAL TO THE PARTY OF THE PART	
	454 地域の連携を深め、保健 医療体制を確立する	かかりつけ医等を持つ区民の割合	所	を) 58.7% (かかりつけ 歯科医) 64.4% (かかりつけ 薬局) 46.6%	を) 70% (かかりつけ 歯科医) 70% (かかりつけ 薬局) 50%	医) 80%	「健康」に関する区民アンケート調査p. 114, 1 16, 152	
			所	40%	50%	60%		
460 安心して子育 てができ、子ども・ 若者が夢や希望を もてるまちをつくる	461 必要な子育て支援サービスを適切に利用できる環境をつくる	「子育てしやすいまち」と思う区民の割合	区	57.1%	61.0%	65.0%	基本計画策定に向けた社会調査p. 120	基本計画策定に向けた社会調査p. 2 問22
		O歳児から5歳児までの保育定員の整備率	所	49.0%	53.0%	55.0%		ps = =
	462 地域のなかで子どもを健 全に育成できる環境をつくる	「地域のなかで子どもたちが健やかに成長している」と思う区民の割合	区	67.8%	70.0%	75.0%	基本計画策定に向けた社会調査p. 121	基本計画策定に向けた社会調査p. 2 問23
		学童クラブの待機児童数	所	115人	0人	0人		page 5
	463 支援が必要な子ども・若者 が安心して暮らせるしくみをつく る	「児童虐待を疑ったときの通報先を知っている」区民の割合	区	26.7%	37.0%	50.0%	基本計画策定に向けた社会調査p. 122	基本計画策定に向けた社会調査p. 2 問24
		「子どもに必要な支援が行き届いている」と 思う区民の割合	区	45.5%	50.0%	60.0%	基本計画策定に向けた社会調査p. 123	基本計画策定に向けた社会調査p. 2 問25